



令和7年度 金沢地区幼保小教育交流事業活動報告

「園生活から小学校生活へ」

～子どもの育ちと学びをつなぐ支援を目指して～

金沢地区実行委員会

幼保小教育交流事業活動のテーマについて

～地区で大切にしていること、目指す子どもの姿～

昨年度は、交流や研究会を通して『子どもの姿から語り合える』関係づくりを大切にしていってきました。今年度は更にその事を深めるためにブロック研究会や公開保育等に力を入れて取り組みました。

子どもたちに関わる私たちが日常の交流を通して互いに知り合い、良好な関係づくりをしていく中で、子どもたちの安心できる場を増やしていきたいと考えています。

☆ 交流事業対象幼稚園・保育園・小学校計74園・校

幼稚園 11園

保育園 38園

認定こども園 2園

小学校 23校

幼保小教育交流事業活動

地区実行委員会(年5回)

前年度の活動報告・決算報告
今年度の事業計画・予算
ブロック研究会の状況把握
次年度への引き継ぎなど

園長・校長交流会

教育交流事業の意義と目的
を共有し、今年度の活動を理解
しブロック別に情報交換や今後
の研究会の方向性を決める

ブロック研究会

地区内が5つのブロックに
わかれて、研究会(5回)を
進めていき、学び合った事を
報告し活かしていく

公開授業・公開保育

各ブロックが園・校の輪番で
生活を公開し、その後参加者
で話し合いの場を持ち、連携
を深める

健やか子育て講演会

Zoom配信で講演会を園・校
の保護者や先生たちに配信し
多くの方が参加しやすい形を
模索する

令和7年度 地区実行委員会 年間活動報告

○第1回 地区実行委員会 5月 8日(木) 関東学院六浦こども園 参加者:14名

金沢地区幼保小教育交流の運営方針の説明、前年度の事業・決算 報告、今年度の事業計画 検討
今後の運営について、役割分担 確認

○第2回 地区実行委員会 5月29日(木) 関東学院六浦こども園 参加者:14名

園長校長交流会について/公開保育/健やか子育て講演会/ブロック研究会について

○第3回 地区実行委員会 9月 4日(木) 関東学院六浦こども園 参加者:15名

公開保育 について/健やか子育て講演会 打ち合わせ/ブロック研究会 進捗状況・報告会の検討

○第4回 地区実行委員会 10月30日(木) 関東学院六浦こども園 参加者:14名

健やか子育て講演会 報告/ブロック研究会 進捗状況

○第5回 地区実行委員会 2月24日(火) 関東学院六浦こども園 参加者:13名

今年度の振り返り:ブロック研究報告会・健やか子育て講演会・公開保育

次年度実行委員会への引き継ぎ

活動報告 1 園長・校長交流会

6月26日(月) 15:30~

横浜市立釜利谷東小学校 体育館

*参加者数 63名

*内 容

- 金沢区こども家庭支援課 学校連携・こども担当課長 飯田 俊輔 様 挨拶
- 昨年度の事業報告と今年度研究テーマ・事業計画について
 - ・ 幼保小教育交流事業の共通理解と連携
 - 1) 令和6年度事業報告及び決算報告
 - 2) 令和7年度事業計画案・予算案(補助金予算配当)
- 今年度の事業内容について
 - ・ 公開授業・公開保育 ・ 健やか子育て講演会 ・ 幼保小担当者ブロック研究会
- ブロック別交流会
 - ・ 自己紹介 ・ 年間計画 ・ 各事業の確認 ・ 第1回ブロック研究会の開催日時と会場
 - ・ 日常教育交流活動 ・ 情報交流 ・ その他

活動報告 2 健やか子育て講演会

*11月28日(金)~12月19日(金) Zoom配信

*講師 茂木 厚子 先生 Kids Sense代表

カリフォルニア州早期療養施設で発達が気になる子どもたちへの早期介入セラピーを学ぶ。帰国後は親支援を重視し、発達支援への理解を促す講座開催や発達に課題のある子どもを育てる保護者のための場づくりを行う

*テーマ 『 そうだったのか！ 子どもの行動』

幼児期から小学校期への接続の中で

- ・子どもとのコミュニケーションの取り方
- ・「なぜそうなるのか？」といったこと など...

子どもの脳の発達の視点から分析する

活動報告 3 公開保育

第1・2ブロック こすもす幼稚園
11月17日(水)

公開時間 9:30~11:40

内容

日々の子どもの姿から
『この園ではこういう風に
考えているのだな』

交流 11:40~12:10

第3ブロック 文庫小学校
9月12日(木)

公開時間 9:45~11:15

内容

クリスマスに向けての活動
満3歳児の生活

交流 11:25~12:00

第4・5ブロック あさひな幼稚園
1月23日(金)

公開時間 9:30~11:30

内容

お店屋さんごっこや劇遊び
新聞遊びや楽器作りなどの
活動

交流 11:30~12:00

ブロック活動報告

第1ブロック

*並木幼稚園*こすもす幼稚園*フレンド幼稚園*あけぼの幼稚園
*並木保育園*並木第二保育園*しののめ並木保育園*金沢ふたば保育園
*わらべシーサイド保育園*ビアレ横浜スマイル保育園
*とみおかスマイル保育園*アイグラン保育園富岡東*並木第一小学校
*並木中央小学校*並木第四小学校*富岡小学校

テーマ 『 子どもの主体性を活かした連続的な学びを目指して 』

○第1回 7月10日(木)

開催場所 並木中央小学校 15:30~16:45 出席人数13名

- ・自己紹介
- ・テーマ、研究研修の進め方

写真を見ながら各グループで話し合う。子どもの気づきや発見は単なる『知識の増加』ではなく、子どもの主体性を活かしテーマ に合った内容だと思う。思考力・自信・好奇心・表現力といった『生きる力の基盤』を育てる大切なプロセスを確認しながら『気づける環境』について話し合う。

○第2回 8月28日(木)

開催場所 並木中央小学校 15時半～16時45分 出席人数 16名

・子どもが主体的に活動できるさまざまな環境設定と課題

室内での遊びや室外での遊びの種類について話し合う。子どもが自分で遊びを選んで自己選択できる環境について各校・園の遊びを通して、友達の関わりや自然事象を感じる事など、季節によって安全な環境を検討したり、活動に制限がある事を共有することができた。子ども自身が自己決定できる環境設定の大切さや活動に課題があることを共有することができた。話し合い後、グループごとの発表を行った。

○第3回 10月29日(水)

開催場所 並木中央小学校 15時半～16時45分 出席人数 16名

・主体的な活動から見えてくる「こどもの10の姿」の検証、小学校へのつながり

第1回・2回の研究会で子どもの活動写真や端末をみて、活動から見えてくる子どもの発見、気づきをもとに課題や室内での遊び、室外での遊びの種類について振り返りを共有する。子どもが自分で遊びを選んで自己選択できる環境から「学びに向かう力」の基礎を築き、幼児期の経験が小学校での学びをスムーズにするための活動が「こどもの10の姿」へどの様に結びついているのか、主体的対話的で深い学びや遊びが小学校での学びに自然につながる事を検証し、グループごとに発表を行った。

○第4回 12月22日(月)

開催場所 並木中央小学校 15時半～16時45分 出席人数 16名

・これまでの活動から見えてくる子どもの姿の共有、項目ごとのまとめ

第1回～3回までの各校・園の活動から見えてくる子どもの発見、気づきをもとにグループごとに共有し、持ち寄った写真を活動ごとの区分に当てはめ、コメント記事を載せる作業を開始しエピソードをグループごとに発表し、参加者で共有した。

○第5回 1月9日(金)

開催場所 並木中央小学校 15時半～16時45分 出席人数 14名

・主体的な活動から見えてくる「こどもの10の姿」の検証や小学校に向けたつながりについて

子どもの主体的な遊びは「自分で選ぶ → 試す → 気づく → 広げる」というサイクルを通して、学びの基盤となる力を育てることを発表し、共有した。

ブロック活動報告

第2ブロック

*京急幼稚園*あけぼの幼稚園*こすもす幼稚園*きらら保育園
*YMCAマナ保育園*金沢ぴよっこ保育園*アイン能見台駅前保育園
*きらら子どもの家保育園*西富岡小学校*能見台小学校
*能見台南小学校*小田小学校

テーマ『 日々実践の中から子どもの成長の連続性を探る
～経験したことを自信につなげるための支援を目指して～ 』

○第1回 7月15日(火)

開催場所 金沢ぴよっこ保育園 15:30~16:30 出席人数15名

- ・自己紹介
- ・今後の予定、流れの確認

それぞれの園や学校から、子どもたちが経験した事により自信につながったエピソードを伝え合った。小学校からは「いまだに幼稚園、保育園がよかったと言っている。もっと情報共有して上手にシフトチェンジしていけるようにしたい」「プライベートゾーンについては水泳前の5月に伝えている。」などの情報提供もあった。

今後は、サブテーマとどの様な方向性にするのかを決定し、次回からは子どもたちが好きなことや夢中になっていることについて経験や実践を持ち寄って話し合いする事となった。

○第2回 8月27日(水)

開催場所 京急幼稚園 15:30~17:00 出席人数 13名

「子どもたちが好きなことや夢中になって遊んでいる姿」の写真や動画を持ち寄って発表した。子どもたちが夢中になって遊んでいる作品のエピソードからは、それぞれの園が工夫をし生き生きと楽しそうに遊んでいる様子が見られた。小学校にもつながっている遊びなどもあり、経験したことが自信につながっていると感じた。

次回からは、赤・青グループに分かれて子どもたちが好きなことや夢中になっている事についての実践を持ち寄り、小学校でどのような発展につながるかを話し合うことにした。

○第3回 10月20日(月)

開催場所 金沢びよっこ保育園 15:30~16:45 出席人数 13名

・赤・青グループに分かれて話し合い、その後、各グループの発表を行った。

赤:自分から発信する力。発信したものをどのようにしてつなげていくか

【次回】 それぞれのエピソードと写真を持ち寄る。

青:対話をするには経験したことを伝える事が必要。幼保小で対話することが大切。

【次回】 「これができる」「できそう」なことの写真を用意する。

○第4回 11月27日(木)

開催場所 西富岡小学校 15:30~16:45 出席人数 13名

・赤・青グループで写真を持ち寄ってエピソードを共有したり、発表に向けての準備を進めた。

赤:「子どもたちによる問題解決」として写真を配置。小学校での活動につながっていく成長のプロセスを掲示する。

青:園で経験したことが就学につながっている事を信じて、明確なつながりは見えないが、どこかにつながっているだろう、そういったところから学校での自信につながる事例をまとめる。

【次回】赤・青グループに分かれて模造紙にまとめる作業に入る。

○第5回 12月19日(金)

開催場所 能見台南小学校 15:00~15:45 出席人数 11名

・各グループに分かれて模造紙にまとめる作業に入った。

発表の概要

赤:子どもが自分から発信する、伝える、対話する力を育むことを大切に保育することで、園での経験が自信となり、小学校でも活かせると考えている。子どもによる問題解決の積み重ねをテーマに子どもの心の動きがわかるような事例を紹介する。

青:「園で経験したことが就学につながっていると信じて…」そのテーマを「食育」「季節の遊び」「工作」「当番活動から係活動」「異年齢交流」の5つに分け、小学校が園での経験を理解する事でその後の活動の相乗効果を生むという事が共有できた。今後も友好的かつ継続的な交流を大切にしていきたい。

ブロック活動報告

第3ブロック

*光輪幼稚園*天使幼稚園*文庫幼稚園*金沢大道幼稚園*西柴保育園
*金沢愛児園*聖星保育園*あおぞら谷津保育園*わかくさ保育園
*京急キッズランド金沢文庫保育園*金沢さくら保育園*しののめ保育園
*金沢小学校*八景小学校*文庫小学校*西柴小学校

テーマ『子どもの主体の活動』

○第1回 6月17日(火)

開催場所 横浜市立釜利谷東小学校 15:30~16:30 出席人数15名

・自己紹介 4つのグループに分かれてサブテーマを決める

第1グループ『子ども同士の話し合いを支える環境づくり』

第2グループ『植物と生き物、自然にわくわくした事、子どもたちの主体的な姿をまとめる』

第3グループ『主体性活動を通して自己を育てる支援の在り方』

第4グループ『子どもたちの話し合い活動を通して主体性を育て、また中学校とのテーマの自己有余感を考えながら園での主体性活動をまとめる』

○第2回 7月15日(火)

開催場所 京急キッズランド金沢文庫保育園 15:30~17:00 出席人数 18名

・グループごとに決めたサブテーマについて進め方を話し合う。また、グループで集まる日程を決める。

・第1グループ

9月1日 聖星保育園 参加人数:5名 12月3日 聖星保育園 参加人数:4名

・第2グループ

9月18日 金沢小学校 参加人数:4名 12月11日 金沢小学校 参加人数:4名

・第3グループ

9月 2日 八景小学校 参加人数:4名 10月14日 八景小学校 参加人数:4名

11月25日 八景小学校 参加人数:4名

・第4グループ

9月19日 京急キッズランド金沢文庫保育園 参加人数:4名 12月11日 左記に同じ

*各グループで話し合い、その中で子どもの話し合いには大人の提案・分類・整理・要約が必要と人の話を聴き、否定ではなくどう受けとめるのか、そして話を肯定的に聴けるように大人が環境づくりをするとよいという事になった。



○第3回 1月 9日(金)

開催場所 横浜市立八景小学校 出席人数 18名

・各グループ発表

第1グループ : 子ども同士の話し合いを支える環境づくり

園で子どもの気持ちをことばに出して表現していく事や問題を解決するに至るために先生たちがどんな環境をつくり出し、声掛けをしていくのか、気持ちをどのように受けとめていくかを話し合い、この活動が小学校に行ってから、相手の気持ちを気遣う事や手伝うことにつながる事に気づき、子どもの主体性の育ちを感じる話し合いとなった。

ブロック活動報告

第4ブロック

*金沢白百合幼稚園*カナリヤ幼稚園*釜利谷保育園*明德釜利谷保育園
*スターチャイルド金沢文庫ナーサリー保育園*アイン金沢文庫保育園
*マミーズエンジェル金沢文庫駅前保育園*にじいろ保育園金沢文庫
*フレンド金沢文庫保育園*にじいろ保育園釜利谷*西金沢学園小学校
*明日葉保育園金沢文庫*釜利谷小学校*釜利谷東小学校*釜利谷南小学校

テーマ『 フォトカンファレンスから読み取る子どもの姿
～写真を通じて日々の活動を見直し、育ちと学びをつなぐために～ 』

○第1回 7月15日(火)

開催場所 横浜市立釜利谷南小学校 15時～16時半 出席人数 15名

- ・自己紹介 : 名前・所属・趣味など話しながら交流を行った。
- ・今後の打ち合わせ日程の調整
- ・2グループに分かれて、金沢区の研究テーマに沿って各グループで話し合いながら決めた。

○第2回 8月20日(水)

開催場所 金沢白百合幼稚園 15時半～16時45分 出席人数 13名

・①グループ 今後の流れの確認 → 3回目 ポスター記入 4回目 原稿作成 5回目 発表練習

テーマ「ユニバーサルデザイン」に添って各自が現場の写真を持参し、発表。気になる場合はその都度、質問応答行う。
小学校への接続を意識した写真を用いて発表できるように方針を改めて周知。 次回の開催時の持ち物確認。

・②グループ 各自、写真を持ち寄って話す

写真は、遊びの中で地域・友だち・先生との関わり、小学校の学習、工作、生き物、植物 → その中のストーリーや表現などに気づきや問い、願いなどが生まれ、テーマを「子どものやりたい～の引き出し方」に決めた。

○第3回 10月28日(火)

開催場所 横浜市立義務教育学校西金沢学園 15時半～16時45分 出席人数 14名

・①グループ テーマ「視覚的支援 ユニバーサルデザイン」「主体性を伸ばす」

写真の共有を行ないそれぞれに選別をする。

(見通しを持つ)～時間、活動など (場所)～立ち位置、物の場所など (話し合い)～サークルTimeなどからの活動

・②グループ 各園・校の強みを基にして

・残り10分程度で各グループがポスターを見せながら発表内容や進捗状況を確認する。

・昨年度の発表のやり方を話す。

○第4回 11月10日(月)

開催場所 横浜市立釜利谷小学校 15時半～16時45分 出席人数 11名

- ・①グループ テーマ「視覚的支援 ユニバーサルデザイン」「主体性を伸ばす」

前回の模造紙に色付けと吹き出しを記入

新しい資料の切り取り貼り付け

発表に向けてそれぞれの写真から伝える内容をメモして、次回チーム全体に回す

後半は②グループとそれぞれ見せ合いながら、内容や進行状況を伝え合う。

- ・②グループ 下書きを清書し、ポスター用紙にまとめる

各園・校の強みを30秒ほどにまとめて発表の練習を行った。

○第5回 12月15日(月)

開催場所 釜利谷東小学校 15時半～16時45分 出席人数 9名

- ・最終確認をして、2つのグループの発表を行った。

ブロック活動報告

第5ブロック

* 関東学院六浦こども園 * あさひな幼稚園 * 南六浦保育園 * かのん保育園
* 北六浦いちい保育園 * ひかりとたねの保育園 * ゆめ和柳町ほいくえん
* 金沢八景YMCA保育園 * コンビプラザ金沢八景保育園 * 六浦南小学校
* 六浦小学校 * 朝比奈小学校 * 大道小学校 * 高舟台小学校 * 瀬ヶ崎小学校
* 関東学院六浦小学校

テーマ『 園生活から架け橋期に向けての連続的支援とその取り組みについて
～ 「出会いの場」 を設けるには ～ 』

○第1回 7月29日(火)

開催場所 南六浦保育園 15時～16時半 出席人数 16名

- ・自己紹介
- ・年間計画について
- ・情報交換 今年度 取り組みたいテーマについて話し合う。

Aグループ:スタートカリキュラムや保育内容も違うので、園で出来ていることを共有する

Bグループ:交流について 自然な交流をしていきたい

Cグループ:子どもの主体性を活かす保育・教育、遊びや教科を通しての主体性

Dグループ:園と小学校の給食の情報交換

○第2回 8月28日(木)

開催場所 南六浦保育園 15時～16時45分 出席人数 17名

・活動計画

4グループに分かれて各回のテーマについて話し合う

Aグループ:子どもの「やりたい」を増やしていく

Bグループ:近隣小学校・幼稚園・保育園・こども園で交流を様々な形態で行っていく

Cグループ:主体的な活動につなげる 人的・物的・空間的な環境

Dグループ:給食から感じる食への思いや考え(家庭との連携)

○第3回 10月20日(月)

開催場所 南六浦保育園 15時～16時45分 出席人数 16名

・前回の研修会以降に交流を行ったグループやテーマに基づいた研究を行ったグループがあり共有を深めながら発表に向けて方向性を定めていった

Aグループ:テーマ『やりたいことを増やす』 Bグループ:テーマ『交流の仕方について』

Cグループ:テーマ『主体的な生活につなげる 保育・教育』 Dグループ:『給食』

○第4回 12月2日(火)

開催場所 南六浦保育園 15時～17時 出席人数 17名

・各グループの進捗状況

実際に交流を深めたグループや研究テーマに基づいて各施設で実施した内容の共有がなされ、発表に向けて内容を詰めてポスターの素案を作成した

Aグループ:子どもの「やりたい」という意欲を主体性と捉えて実践した内容を共有した。

写真を用いてポスター制作

Bグループ:「自然な出会いの場」を意識した交流を基に、幼保と小学校の交流を図り、子どもの声を聴きながら交流を継続させて就学に向けてつなげていく 写真を用いてポスター制作

Cグループ:交流を行ってから見えてきた事柄として子どもの「主体性」を感じる場面や姿に共通点があった

Dグループ:各施設の給食について違いがわかった。その中で大切にしている事の共通点が出たのでその内容をポスターにして発表する



○第5回 1月 14日(水)

開催場所 南六浦保育園 15時~16時半 出席人数 18名

- ・前回の振り返り
- ・ポスター完成とデモンストレーション発表
 - Aグループ:子どもたちの主体性(やりたい)を増やす
 - Bグループ:園から小学校へ優しい架け橋
 - Cグループ:子どもの主体性を活かす保育
 - Dグループ:職における支援と取り組み
- ・今後の予定を共有

ブロック研究報告会 2026年2月17日(月)

開催場所 釜利谷東小学校 体育館 15:30~16:45 参加者:122名

<各ブロックの研究報告をポスターセッションという形式で行う>



各ブロックの研究報告の概要を事前に各園・校に配布し興味関心のある報告を選んで、聞いてもらえるように工夫した。また、昨年の振り返りを活かして、段ボールのパーテーションを用いて、他のグループ発表の声と重なり合わない様にした。当日、報告者の声のトーンの大小やマスク着用などで聞き取りづらいところはあるが、比較的スムーズに行う事ができた。参加者は昨年より増加している。

① 10分間 興味関心を抱いた内容を確認し、選択する。

② 20分間 1回目ポスターセッション

③ 20分間 2回目ポスターセッション

④ 5分間 来賓の方の講評・閉会

* 講評: 子どものやりたい、知りたいという主体的な考え方に先生たちの的確な言葉かけがあれば、子どもの発想には素晴らしいものがあるので多くの気づきや発見につながっていくことでしょう。



成果と課題

【成果】

* 健やか子育て講演会

今年度も対面ではなくZoom配信で行ってみた。対面の良さは感じているのだが、参加される人が少ないのでより多くの保育教諭・教師・保護者が視聴できる事を優先した。多くの方が学び、それを共有して理解につながる機会になればと考えている。

* ブロック研究報告会

- ・昨年度に引き続き、ポスターセッションという形式で参加者も担当者も主体的に研究報告を行い意見交流や質疑応答を行う事ができた。
- ・事前に報告内容の概要を各園・校に配布した事は良かった。当日のセッション選択に役立った。
- ・会場設定を改善したので、昨年より報告者の声が聞きやすく内容に関して質問が出ていた。
- ・研究委員が柔軟な発想で研究をまとめ報告する事ができた。
- ・幼保小の担当者が協同して一つのポスターを完成する事ができた。

幼保小交流事業が、それぞれの現場の声を聴き自分たちの目の前にいる子どもの姿から学び合えるよい機会になることを目指していきたい。

【課題】

* 健やか子育て講演会

- ・講演会の参加人数の把握や意見・感想などを聴きとることが出来るように、Google フォームなどを活用することを検討していく。
- ・対面の良さも感じてほしいので、ハイブリットなど様々な方法を試してみる。

* ブロック研究報告会

- ・1つのポスターが4分割のテーマで作成されているため、一部分を聞きたい時に全体の報告を聞かなければならず、限られた時間内でより多くのポスター発表を聞きたくても無理がある。
- ・各ブロックのポスターセッションをより活発にスムーズにすることが可能かどうか検討する。

* 公開保育・授業

- ・各ブロックのテーマに沿った内容で見学ができるとよいのではという意見がでたので、検討していきたい。

新型コロナ感染症により、コミュニケーションやつながりなどが薄れている人間関係の修復に幼保小交流事業の重要性は増している。今後も大事な事業と位置づけて取り組んでいきたい。